

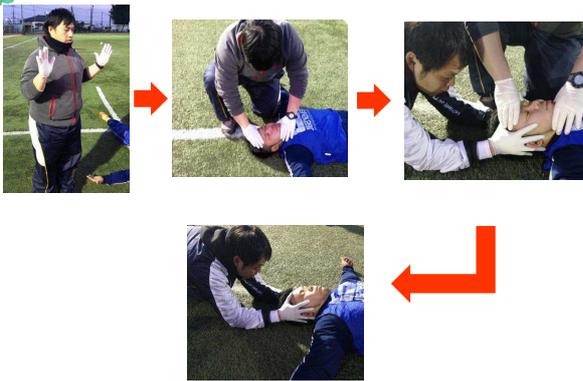
JRFU

意識消失を伴う頭部外傷または頸髄損傷が疑われる選手の搬送について  
(WR Immediate care in Rugbyより)

JRFU

頭部と頸部の固定

JRFU



JRFU

ネックカラーの採寸と装着

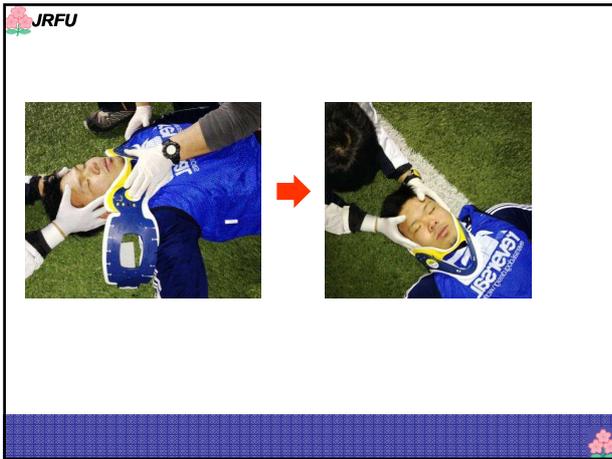
JRFU

### Semi-rigid collars

- Manual in-line stabilization (MILS)で固定
- カラーの高さを計測
- カラーの高さを調整
- ベルトを巻き込まないようにしてカラーをあてる
- カラーを装着する

JRFU





JRFU

Lift and Slide



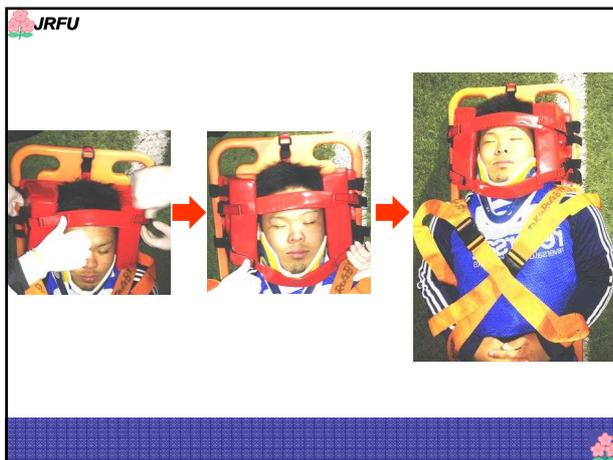
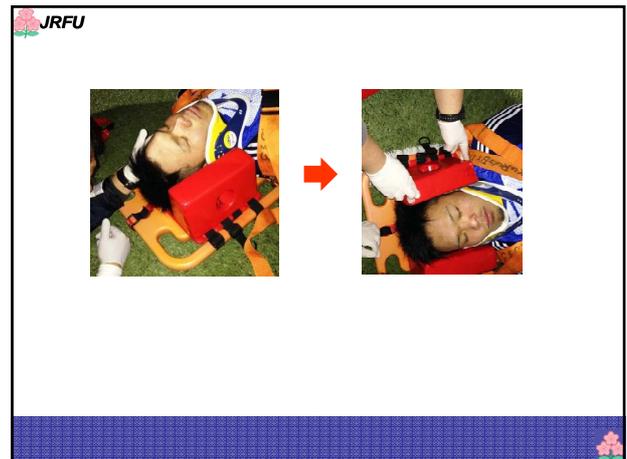
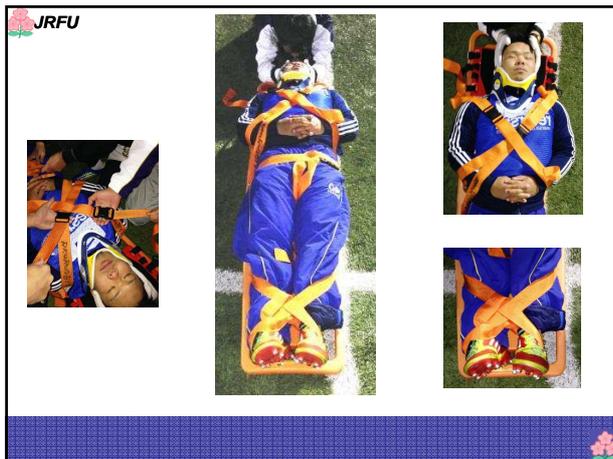
JRFU

ベルト固定と頭部固定

JRFU

Long (Spinal) Board

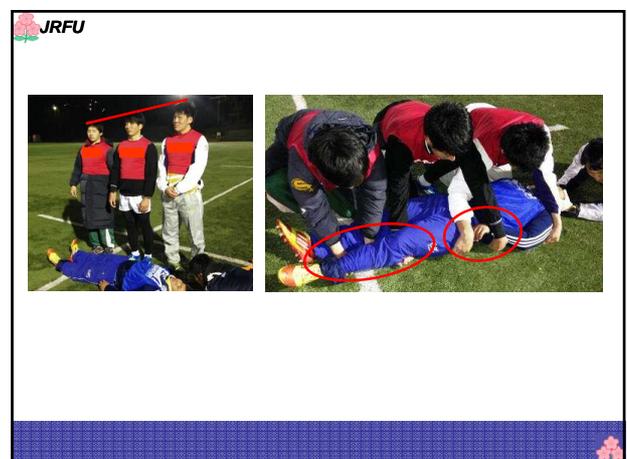
- Log Roll後にボードに乗せた後、ボードの中心に乗るように微調整
- ストラップにて身体を固定
- ヘッドブロックとヘッドテープにて頭頸部を固定
- このボードは長時間の搬送には向かない

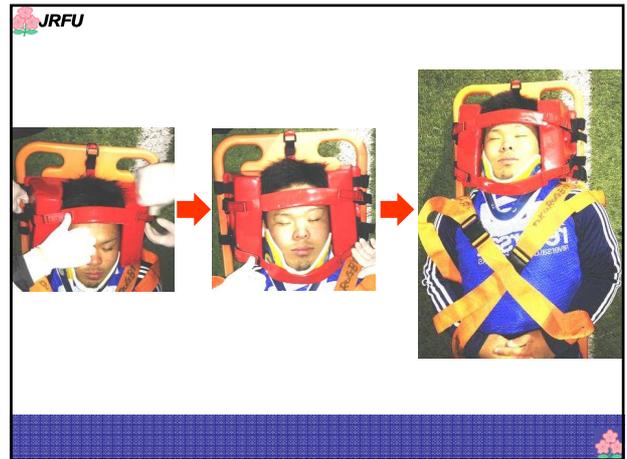
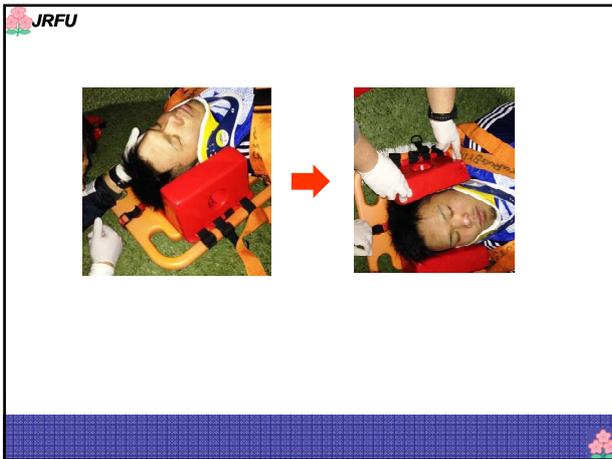
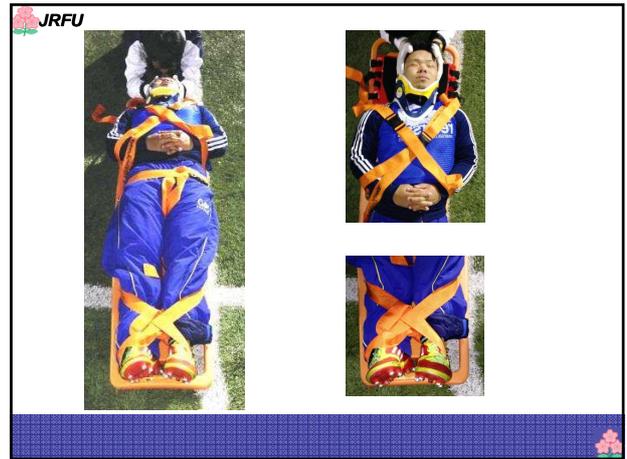
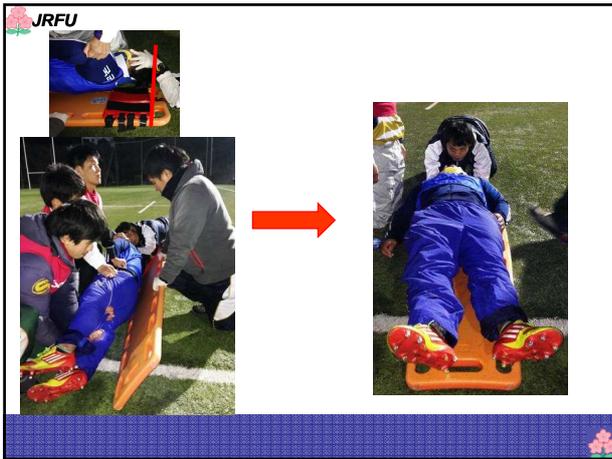


Log Roll

## Log Roll

- 最低限5人が必要である (MILS 1名、Roll 3名、ボード1名)
- 負傷した選手の頸部を固定後、両上肢は体側におくか、または体幹前面で組んだ状態にする
- 頭頸部を固定している人がリーダーとして仕切る
- 一番背が高い人が肩から肘にかけて外側をもつ
- 次に背が高い人が片方の上肢で骨盤をもち、もう一方の上肢で外側の大腿部を救い上げる
- 一番小さい人は膝と下腿を救い上げる
- リーダーの掛け声で手前方向へ転がすように引き上げる
- 背中にボードを挿入し、頭の高さを合わせる
- リーダーの掛け声でボードと身体を地面に戻す





JRFU

### Transport

- リーダーの掛け声でボードを決して傾けないように慎重に持ち上げる
- リーダーの掛け声で足部方向に移動
- リーダーの掛け声でボードを決して傾けないように慎重に置く



JRFU

うつ伏せで倒れていた場合  
(Pushing Log Roll)



JRFU

うつぶせになっている場合

- 頸部を固定する
- Log Rollと同様に3名を体側に並ばせる
- 頸部と体幹のなす角度を変化させないようにLog Roll
- 頸部が回旋したまま仰向けにする
- MILSからのLog Roll(Pushing Log Roll)を行う



JRFU



JRFU



JRFU



JRFU



# 担架搬送

